

各 位

ネットインデックス、ウィルコムが商用化する 次世代 PHS 用データ通信端末を開発・販売へ

～次世代 PHS と現行 PHS データ通信をサポートするデュアル端末を製品化 ～

株式会社ネットインデックス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：鶴野 正康、以下、ネットインデックス）は、株式会社ウィルコム（以下、ウィルコム）が商用化する「次世代 PHS」に対応したデータ通信端末の開発をウィルコムから受注し、2009年の商用化開始にあわせて販売を開始します。このデータ通信端末は、2.5GHz帯の周波数を使用し、世界で最速レベルの新通信技術仕様が採用されています。

受注したデータ通信端末は、次世代 PHS の通信規格と、現在主流のデータ通信規格(W-OAM typeG(※))での通信をサポートするデュアル端末となります。二つの通信規格に対応していることより、次世代 PHS に対応しているエリア、その他の地域を問わず安定的な通信が可能となり、2009年からの次世代 PHS サービス開始時においても、国内広域でのデータ通信が可能となります。

ネットインデックスは、これまでPHSデータ通信の高速化を担う通信ソフトウェア（プロトコル・スタック）の自社開発を手がけ、半導体メーカーへ通信ソフトウェアを供給することにより半導体開発面でも協業してまいりました。また、今日までのデータ通信端末の開発から得られた無線通信に必須の高周波技術回路の最適化技術により、データ通信性能を最大限引き出す効率の高いデータ通信端末開発を行って参りました。さらに、世界最小クラスのデータカードである「W-SIM」開発を成功させた開発実績、あるいは、通信規格のバージョンアップへ迅速に対応しうる開発体制を評価され、2009年の次世代PHS商用化に向けて、当社がデータ通信端末の開発を担当することに選定されました。

次世代PHS用データ通信端末の製品化にあたり、通信ソフトウェア(プロトコル)は自社開発を進め、半導体化においては半導体メーカーへの技術面での協力・支援という協業体制のもと、製品化を進めていく予定です。

※W-OAM typeG(ダブルユー・オー・エー・エム タイプジー)：PHSの高度化通信規格である「W-OAM」をさらに高速化した通信規格。

<本件に関するお問い合わせ先>
株式会社ネットインデックス
経営企画室 TEL：03-5250-7200